



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは こうへい 山田耕平 です

2022.3.17 No.438

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを
ご活用下さい



コロナ禍で、くらしも営業も深刻な時に…

高過ぎる国保料 大幅値上げは許されない

3月16日(水)、杉並区議会第1回定例会が閉会しました。今定例会では、来年度の国民健康保険料を値上げする議案が提案され、党区議団は値上げ中止を求めて論戦に臨みました。

1人当たり5512円： 20年連続の値上げ

杉並区から提案された保険料案は、1人あたり年額5512円値上げするもので、年間の保険料額は17万1380円となります。20年間連続の保険料値上げです。コロナ禍でくらしも営業も深刻な時に、さらなる負担増が押し付けられることになりません。

年収400万円の40代夫婦と子ども2人世帯の場合、保険料は52万5千円余で、年収の13%を占めることとなります(詳細裏面)。

新型コロナ医療給付費増が要因 非常事態であり特例的措置を

区は、値上げの主な要因について、新型コロナの感染拡大による医療給付費の増大としました。

一方、新型コロナ感染拡大は被保険者の責任ではなく、非常事態とも言えるものです。特別区長会も「新型コロナという特殊な影響による負担を被保険者に転嫁することを防ぐ」立場で都に財政支援の要望書を提出しています。

党区議団は「区としても特例的措置をとり、値上げを抑えるべき」と迫りましたが、区は「据え置きは難しいと判断した」と答弁しました。コロナ禍にも関わらず、被保険者に大幅値上げを押しつけ、追い打ちをかけることは許されません。

国保料改定の概要・各会派の賛否

●改定の概要

	2021年度	2022年度	増額
1人あたり保険料	165,868円	171,380円	5,512円
均等割額	69,000円	71,900円	2,900円

値上げ議案に対する各会派の賛否

自民	公明	共産	連携	立民	平和	無維	革新	正理
○	○	×	△	○	○	○	×	○

○は賛成、×は反対。連携の松尾議員は反対しました。

議案の採決では、日本共産党と一部の議員が反対しましたが、自民、公明、立民、いのち平和などの賛成多数で可決されました。

国は財政支援を拡充すべき 区独自の負担軽減策も継続を

国保料の値上げが毎年押しつけられる根本原因の1つは、国・都が財政的支援を果たしていないことです。国は国保改革で財政投入を拡充したとしていますが、一昨年の党区議団の質疑で、国と都の負担は19億円減額したと区自らが認めています。

もう1つの原因は、国が自治体に対し、保険料の値上げを抑えるために行なっている一般会計からの法定外繰入(自治体独自の負担軽減策)を廃止するよう迫っていることです。

国言いなりになるのではなく、法定外繰入を継続し、保険料の値上げに歯止めをかけるべきです。

党区議団調査で負担増の実態が明らかに…

年収400万円（4人世帯）では約130万円の負担へ
 高齢者世帯では年収の2割超の負担へ

来年度の国民健康保険料を値上げする議案が賛成多数で可決されましたが（表面）、党区議団の調査により、税や保険料の深刻な負担増の実態が明らかとなりました。

国民健康保険料の値上げ強行により、年収400万円・4人世帯の国保加入世帯では、税と保険料の負担合計が、約130万円となります。2010年と比較すると12年間で1.65倍、50万7659円の負担増で年収の3分の1が税と社会保険料で消えてしまう状況です。（表1）

75歳以上が加入する後期高齢者医療保険も来年度保険料の値上げが行なわれ、さらには、医療費窓口負担も2倍化されます。

年金収入240万円の2人世帯（75歳以上の夫婦）の場合、今年度（2021年度）の保険料は13万7500円と2010年度と同等の負担でした。しかし、来年度は1万9200円の値上げで、年額15万6700円に引き上げられます。（表2）

こうした負担増は、コロナ禍で深刻な事態になっている被保険者に、追い打ちをかけるものです。深刻な実態を直視し、負担軽減に取り組むべきです。

表1. 杉並区の税と保険料の負担額・現役世帯（区資料より党区議団が作成※1）

年収400万円・4人世帯（40歳夫婦と子ども2人）						
2010年度 (H22)	所得税 19,400	住民税 52,700	国民健康保険料 246,313	年金保険料 362,400	消費税(5%) 106,000	合計 786,813円 (消費税以外 680,813円)
12年間の増減	+30,800	+55,800	+279,299	+35,760	+106,000	+507,659(401,659)
2022年度 (R04)	所得税 50,200 (2.59倍)	住民税 108,500 (2.06倍)	国民健康保険料 525,612 (2.13倍)	年金保険料 398,160 (1.10倍)	消費税(10%) 212,000 (2.00倍)	合計 1,294,472円 (消費税以外 1,082,472円)

12年間で **50万7,659円** の負担増！！（1.65倍）

負担は年収の約 **1/5** から **1/3** へ増加（19.7%⇒32.4%）

表2. 杉並区の税と保険料の負担額・高齢世帯（区資料より党区議団が作成※1）

年金収入240万円・2人世帯（75歳以上の夫婦）						
2010年度 (H22)	所得税 5,700	住民税 23,000	後期高齢者 医療保険料 138,000	介護保険料 91,680	消費税(5%) 86,000	合計 344,380円 (消費税以外 258,380円)
12年間の増減	-2,700	-4,500	+18,700	+49,920	+84,000	+145,420(61,420)
2022年度 (R04)	所得税 3,000 (0.53倍)	住民税 18,500 (0.80倍)	後期高齢者 医療保険料 156,700 (1.14倍)	介護保険料 141,600 (1.54倍)	消費税(10%) 170,000 (1.98倍)	合計 489,800円 (消費税以外 319,800円)

12年間で **14万5,420円** の負担増！！（1.42倍）

負担は年収の約 **1/7** から **1/5** へ増加（14.3%⇒20.4%）

※1（表1，2）消費税の負担額は「日本経済新聞／年収でこんなに違う 所得・消費税、あなたの負担は」を参考にした。消費税以外の税と保険料負担額は、杉並区資料より抜粋した。

今週の 한마

日曜版デスクは兄

3月21日のつどい（右記）の日曜版デスクは、実は私の兄です。兄は、昔から日本全国を駆け回り、様々なスクープを追っかけていました。つどい当日は裏話もたくさん話すと思います。ぜひ、ご参加ください。

日本共産党発行



日刊 月3,497円
 日曜版 月 930円

【連絡先】

◇日本共産党 杉並地区委員会

TEL：3314-5551 FAX：3318-1492

スクープ連発
 週刊紙発行部数日本一
 しんぶん赤旗日曜版デスクが
 語る！

3月21日（月・祝）10時～
 西荻地域区民センター
 第1・2集会室